

# 2009年度（平成22年3月期） 第1四半期連結業績概要

大日本住友製薬株式会社

2009年7月31日

# 経営成績

金額単位：億円

 第2四半期累計  
業績予想に対する進捗

	08年度1Q	09年度1Q	前年同期比		09/9期 予想	進捗率
			増減額	増減率		
売上高	701	660	△ 41	△ 5.8 %	1,306	50.6 %
営業利益	102	112	10	10.1 %	128	87.8 %
経常利益	108	118	10	9.6 %	124	95.4 %
四半期 純利益	64	78	14	21.3 %	78	100.2 %

(注) 1. 記載金額は億円未満を四捨五入しております。

2. 当第1四半期より「住友製薬(蘇州)有限公司」を連結の範囲に含めております。

# 売上高の増減要因

金額単位：億円

	08年度1Q	09年度1Q	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	701	660	△ 41	△ 5.8 %
医薬品	556	520	△ 36	△ 6.5 %
国内	489	459	△ 30	△ 6.1 %
海外	68	61	△ 7	△ 10.0 %
その他	145	140	△ 4	△ 3.1 %

## (増収要因)

- ・アムロジン以外の戦略製品の増収
- ・新製品(ロナセン・トレリーフ)の伸長

## (減収要因)

- ・後発品の影響によるアムロジンの減収

# 国内医薬品事業の売上高

金額単位：億円

	08年度1Q	09年度1Q	前年同期比	
			増減額	増減率
アムロジン	164	136	△28	△ 16.9 %
ガスモチン	50	52	2	3.7 %
プロレナール	37	39	2	6.8 %
メロペン	36	37	1	3.3 %
<b>戦略4製品 計</b>	<b>287</b>	<b>265</b>	<b>△ 22</b>	<b>△ 7.8 %</b>
ロナセン	5	14	9	155.3 %
アバプロ	11	2	△ 8	△ 77.8 %
トレリーフ	—	2	2	—
<b>新製品 計</b>	<b>16</b>	<b>18</b>	<b>2</b>	<b>12.8 %</b>
エバステル	22	20	△ 2	△ 9.9 %
スミフェロン	16	15	△ 0	△ 2.5 %
アムビゾーム	6	8	2	30.9 %
その他医薬品	141	132	△ 9	△ 6.2 %
<b>国内医薬品事業 計</b>	<b>489</b>	<b>459</b>	<b>△ 30</b>	<b>△ 6.1 %</b>

# 売上原価・販売費及び一般管理費

金額単位：億円

	08年度1Q		09年度1Q		前年同期比	
		対売上高 比率		対売上高 比率	増減額	増減率
売上高	701	—	660	—	△ 41	△ 5.8%
売上原価	278	39.6%	254	38.5%	△ 24	△ 8.6%
売上総利益	423	60.4%	407	61.5%	△ 17	△ 4.0%
販売費及び一般管理費	321	45.8%	294	44.5%	△ 27	△ 8.4%
販売費・一般管理費	195	27.8%	175	26.5%	△ 19	△ 9.9%
研究開発費	127	18.0%	119	18.0%	△ 8	△ 6.2%
営業利益	102	14.6%	112	17.0%	10	10.1%

(注) 売上原価には返品調整引当金繰入(戻入)額を含めて記載しております。

## (売上原価)

- ・棚卸資産の評価に関する会計基準適用の影響が減少

## (販売費及び一般管理費)

- ・広告宣伝費、販売促進費等新製品関連費用の減少
- ・ルラシドンの海外臨床開発費の減少

# 営業外損益及び特別損益

金額単位：億円

	08年度1Q	09年度1Q	前年同期比	
			増減額	増減率
営業利益	102	112	10	10.1%
営業外損益	6	6	0	
金融収支(受取配当金を含む)	6	5	△ 1	
寄付金	△ 3	△ 3	0	
その他	3	3	0	
経常利益	108	118	10	9.6%
特別損益	—	—	—	
法人税等・少数株主利益	△ 44	△ 40	3	
四半期純利益	64	78	14	21.3%

# 2009年度業績予想

金額単位：億円

	2008年度	2009年度	
	通期実績	第2四半期 累計予想	通期予想
売上高	2,640	1,306	2,640
営業利益	312	128	250
経常利益	314	124	240
当期純利益	200	78	150

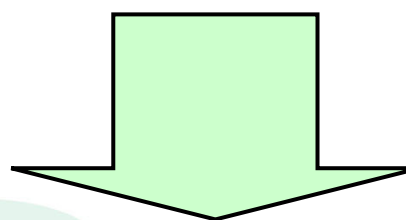
研究開発費	528	267	545
-------	-----	-----	-----

\* 2009年度業績予想は本年5月に公表した数値を変更しておりません。

## 国内収益基盤の強化

### ■ 営業本部に地域本部制を導入（2009年6月26日）

- 地域密着型営業の推進強化
- 経営視点に立った地域別営業の効率的な運営
- 損益管理の導入による利益責任の明確化



収益性の向上



# 臨床開発の現況 (2009年7月31日現在)

申請中	第III相試験	第II相試験	第I相試験
肝細胞癌治療剤 <b>SM-11355</b> (ミプラチン)	糖尿病治療剤 <b>SMP-508</b> (レパグリチド)	糖尿病合併症治療剤 <b>AS-3201</b> (ラニレストット)	過活動膀胱治療剤 <b>SMP-986</b>
糖尿病治療剤 <b>SMP-862</b> (メホルミン)	統合失調症治療剤 <b>SM-13496</b> (ルラントン)	高血圧症治療剤 (配合剤) <b>DSP-8153</b>	糖尿病治療剤 <b>DSP-3235</b>
発熱性好中球減少症 <b>メロペン</b>	統合失調症治療剤 双極性障害治療剤 (米国・欧州等) <b>SM-13496</b> (ルラントン)	過活動膀胱治療剤 (米国・欧州) <b>SMP-986</b>	アレルギー性疾患治療剤 <b>DSP-3025</b>
	小細胞肺癌治療剤 (中国) <b>アムルピシン</b>		気管支喘息治療剤 (米国) <b>SMP-028</b>
			糖尿病治療剤 (欧州) <b>DSP-7238</b>
			糖尿病治療剤 (米国) <b>DSP-8658</b>



国内開発 (新有効成分)



国内開発 (適応症追加等)



海外自社開発

## 臨床開発 進捗状況 (2009年5月11日からの変更点)

### ■ アムビゾーム : 表より削除

- 2009年6月に製造販売承認を取得したため
- 追加適応真菌種 : ムーコル属、アブシジア属、リゾプス属、リゾムーコル属、クラドスポリウム属、クラドヒアロホーラ属、ホンセカエア属、ヒアロホーラ属、エクソフィアラ属、コクシジオイデス属、ヒストプラズマ属及びブラストミセス属  
これらに加え、リーシュマニア症 (注 : リーシュマニア原虫による)

# ルラシドン 進捗状況

## グローバル試験(実施中)

### ■ 統合失調症

- プラセボ対照第Ⅲ相試験(PEARL 1試験)
  - 試験終了
  - 2009年5月20日、APAにて結果発表
  - 2009年5月21日、プレスリリースにて結果公表
  - 2009年6月12日、アナリスト説明会を開催
- プラセボ及び実薬対照第Ⅲ相試験(PEARL 2試験)
  - 2008年1月31日、スクリーニング開始、投与中
- 長期安全性投与試験(PEARL Safety試験)
  - 2008年3月17日、スクリーニング開始、投与中
- プラセボ及び実薬対照第Ⅲ相試験(PEARL 3試験)
  - 2008年10月27日、スクリーニング開始、投与中

**Program to  
Evaluate the  
Antipsychotic  
Response to  
Lurasidone**

# ルラシドン 進捗状況

## グローバル試験(実施中)

### ■ 双極性障害(うつ)

- 2008年12月17日、INDをFDAに提出
- 第Ⅲ相試験(PREVAIL試験)スクリーニングを2009年4月に開始、投与中

**PR**ogram to  
**EV**aluate the  
**Antidepressant**  
**Impact** of  
**Lurasidone**

## 国内(Pan-Asia)開発

- 日本、台湾、韓国で統合失調症患者に対する第Ⅲ相試験を実施中
- 試験計画概要
  - 対照薬: プラセボ(参照薬: リスペリドン)
  - 目標症例数: 440例
  - 主要評価項目: PANSS

# 海外事業展開に向けた体制の整備

## ■ ルラシドン 今後の予定

- PEARL 2試験結果・・・2009年秋に入手予定
- FDAへの申請・・・2010年前半を予定

## ■ 米国販売体制の構築に向けて

- 2009年7月13日、米国に当社全額出資の持株会社を設立、大日本住友製薬アメリカインクは持株会社の100%子会社へ
- 米国販売体制については現在、検討中
- 今後、持株会社の傘下に新たに販売会社を設立予定

## 将来予測に関する注意事項

この資料に含まれる将来の予測に関する事項は、発表日現在において入手可能な情報による当社の仮定および判断に基づくものであり、既知または未知のリスクおよび不確実性が内在しております。

したがって、実際の業績、開発見通し等は今後さまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき願います。

医薬品(開発中のものを含む)に関する情報が含まれておりますが、その内容は宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

